

2020 年度

学生募集要項

[私費外国人留学生(学部学生)]

- 人文社会科学部 人文社会科学科 人文科学コース
国際社会コース
社会科学コース
- 理工学部 数学物理学科
情報科学科
生物科学科
化学生命理工学科
地球環境防災学科
- 医学部 医学科
- 農林海洋科学部 農林資源環境科学科 暖地農学主専攻領域
自然環境学主専攻領域
森林科学主専攻領域
生産環境管理学主専攻領域
農芸化学科
海洋資源科学科 海洋生物生産学コース
海底資源環境学コース
海洋生命科学コース

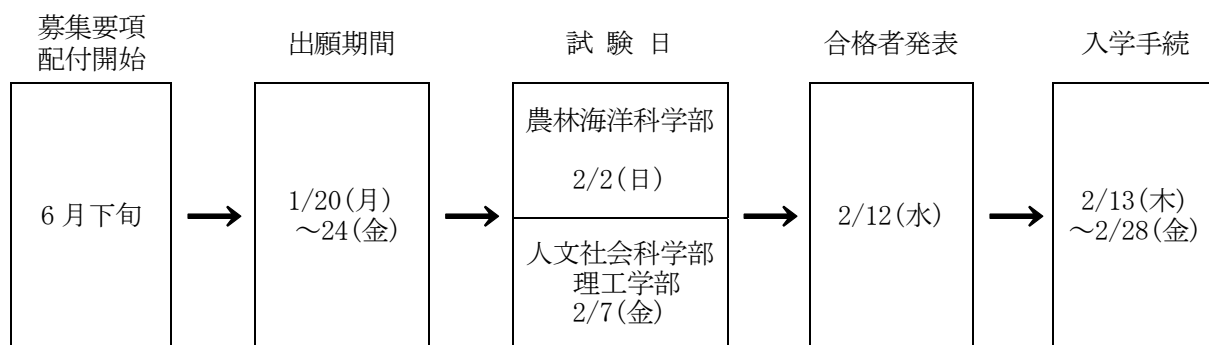


高知大学
Kochi University

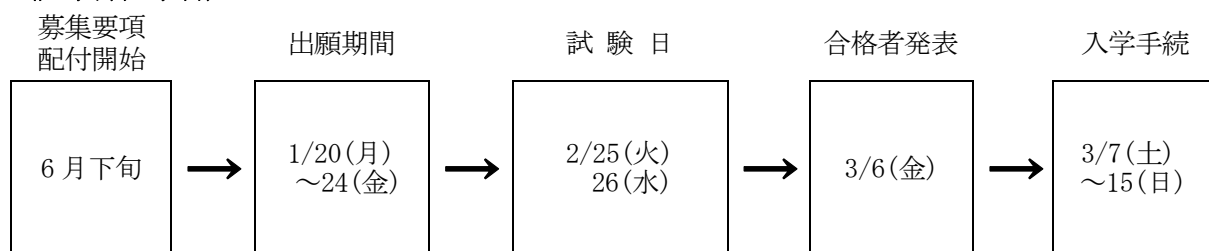
目 次

◎ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
1 実施する学部及び募集人員	5
2 出願資格及び要件	5
3 出願期間	6
4 入学検定料	6
5 出願手続	6
6 受験票の送付	8
7 障がい等のある者の出願	8
8 選抜方法	10
9 配点	16
10 検査期日及び検査場	17
11 受験上の注意事項	18
(1) 検査場への集合等	
(2) 携行品	
(3) 受験票	
(4) 遅刻者	
(5) その他	
12 合格者発表と選抜結果の通知	19
13 入学手続	19
14 不合格者の国公立大学への出願	20
15 個人情報の取扱い	20

(人文社会科学部，理工学部，農林海洋科学部)



(医学部医学科)



◎ アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

アドミッション・ポリシーは入学者を受け入れるための基本的な方針です。本学のアドミッション・ポリシーでは、受け入れる学生に求める学習成果を、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」、「関心・意欲」の各能力で示しています。能力の具体的な内容は学部・学科・コース等で異なりますので、よく読んで認識しておいてください。

ここに挙げられている学習成果の各能力は、入試種別に応じ、その評価の方法と基準が異なってきます。本学の私費外国人留学生入試では、評価方法別に学習成果のどの能力をどの程度重視するかを示す対応表をつけています。対応表の見方の説明は10ページの**注)**をご覧ください。

※「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

人文社会科学部 人文社会科学科

人文社会科学部人文社会科学科は、「現代社会のグローバルな課題やローカルな課題の解決に取り組む人材」を養成します。

本学部では「人文科学・社会科学の中の特定の学問分野のみならず、課題の解決に関連のある人文科学・社会科学の他の学問分野を見つけないという旺盛な好奇心を持つ者」を求めます。

学部・学科共通のアドミッション・ポリシーに加えて、コース個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■人文科学コース

人文科学コースは、「哲学・心理学・歴史学・地理学・文学等について学び、グローバルな視点とローカルな視点の双方から過去や現在の地域文化の特性や、人間そのものに対する考え方について批判的な精神をもって理解し、社会・文化の維持・発展に貢献できる人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 国語・外国語・倫理・現代社会・歴史・地理等の科目を高等学校等で履修し、それらの基礎的事項を理解している。
2. 主として言語による、正確で論理的な表現技術を身につけている。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を論理的にとらえ、判断し、的確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 地域の文化や地域社会の課題、人類全体に共通の普遍的な問題について、哲学・心理学・歴史学・地理学・文学等の人文科学の専門的な知識を体系的に学び、それらの多様な価値観を受けとめて理解し、主体的に考える能力を身につけている。

私費外国人留学生入試では、コースのアドミッション・ポリシーに加えて、以下の能力等を有する者を求めます。

- 日本語と英語の基礎力を有し、人文科学に基礎を置く批判的な精神と創造的な能力を有する。

■国際社会コース

国際社会コースは、「多様な視点を持って異文化・自文化を理解し、グローバル化に対する批判的考察ができる人間、また言語・文化・社会に関する専門的知識と外国語の運用能力を生かして、グローバル社会の課題解決に貢献できる人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 多元的価値を学び、理解するのに必要な基礎的な素養、すなわち高等学校卒業程度の教科学習（「外国語」を中心とした教科）に関する事項の理解と知識を有する。
2. 十分な日本語力と高等学校卒業程度の外国語によるコミュニケーションの技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 言語・文化・社会の問題を多面的・多角的に考察し、言語・文化・社会の多様性を柔軟に判断できる。
2. 目的や場面に応じて適切な言語とメディアを選択し、学習の成果などを発信する基礎的な力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する素養がある。

私費外国人留学生入試では、コースのアドミッション・ポリシーのうち、以下の能力等を有する者を求めます。

- 日本語と英語によるコミュニケーション能力を有する。
- 物事を筋道立てて表現するための基礎的な力を有する。

■社会科学コース

社会科学コースは、「経済学・経営学・会計学・法学・政治学等について複合的に学び、社会制度に関する幅広い教養と専門的能力を身につけ、社会的問題に実践的に取り組む人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 高等学校等で履修した科目について基礎的事項を理解している。
2. 社会科学系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、社会制度、社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している。

思考力・判断力・表現力

1. 社会に存在する諸問題の解決に、専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する。
2. 社会や自己を客観的にとらえることができ、自己の考えを他者に伝えるように表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 経済学・経営学・会計学・法学・政治学等に関連する社会的なことからについて、主体的に課題を発見し、多面的に課題を検討して、課題の解決に取り組む意思がある。

私費外国人留学生入試では、コースのアドミッション・ポリシーに加えて、以下の能力等を有する者を求めます。

- 日本語で大学教育を受けることができる日本語能力、基礎学力を有する。
- 他者の意見を汲み取ることができ、自己の考えを他者に伝えることができる。

理工学部

理工学部は、「理学及び理工学に関する基礎的知識や専門的知識の修得を通じて、グローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付け、地域社会や国際社会において、地域イノベーションの創出と持続可能な社会づくりに貢献できる人材」を養成します。

このような人材養成に向け、本学部では「数学や理科や情報科学が好きで、自然や生物、さらに情報伝達や化学反応や災害現象に好奇心と探究心を持ち、将来、社会の維持・発展に貢献する意欲のある者」を求めます。求める能力・態度の詳細は次のとおりです。

知識・技能

1. 理学・理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
2. 実験や演習等に積極的に取り組むための知識や技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自然法則や科学倫理、あるいは応用的な科学を主体的に学ぶ意欲がある。
2. 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組む意欲がある。

上記の学部共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学科個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■数学物理学科

1. 数学又は物理学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 数や図形等の数学的対象、自然の本質的現象や法則に関心がある。
3. 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
4. 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。

■情報科学科

1. 情報科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. コンピュータや情報通信技術、アルゴリズムやプログラミング等に関心がある。
3. 情報科学の広範な学問分野を学び、高度情報化社会で活躍する意欲がある。
4. 情報科学を核として学びつつ、数学や物理学にも知見を広める意欲がある。

■生物科学科

1. 生物科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 事実を客観的にとらえ、合理的な思考により判断できる。
3. 生物科学のさまざまな分野に興味・関心がある。

■化学生命理工学科

1. 化学や生命科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 持続可能な社会を目指すための諸問題に目を向け、化学や生命科学の領域から解決する意欲がある。
3. 自然現象や身近な現象を科学的かつ論理的に考える

ことができる。

4. 化学反応や生命現象に関心がある。

■地球環境防災学科

1. 地球の成り立ち、自然現象の発生機構、防災の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 自然との共生や国土の望ましい姿を模索・創造するための広い視野と柔軟な思考力を身に付ける意欲がある。

医学部

医学部は、医学部の教育理念に基づいて、医学・看護学を学ぶ基礎としての「人類の文化・社会・自然に関する知識」「論理的思考力」「コミュニケーション能力」および「協働実践力」を有する人材を求めます。

学部共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学科個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■医学科

知識・技能

1. 幅広い医学知識を学ぶ基礎となる高等学校教育課程の教科・科目の修得によって培われた十分な知識を有している。

思考力・判断力・表現力

1. 学習及び生活の中で自ら積極的に問題点をみつけ、解決方法を探求することができる。
2. 科学的根拠に基づいて問題を分析的、批判的に考え、解決することができる。
3. 自分の考えを論理的に構成し、口頭あるいは図や文章を用いて明確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自発的で継続的な自己学習の習慣を身につけている。
2. 協調性や他者への深い思いやりがあり、周囲と良好なコミュニケーションをとることができる。
3. 多様な背景を持つ他者の能力を認め、同じ目標に向かって協働することができる。

関心・意欲

1. 生命科学や医学・医療に対する強い関心・意欲を持っている。
2. 高い倫理観を有し、自分の発言や行動に責任を持つことができる。

農林海洋科学部

農林海洋科学部は、「幅広い教養及び農学・海洋科学分野に関連する自然科学や社会科学についての専門能力を統合的に身につけ、汎用的能力を持って、人と環境が調和のとれた共生関係を保ちながら持続可能な社会の構築を志向する人材」を養成します。

本学部では、このような人材養成の基盤となる、以下の能力・態度を有する者を求めます。

知識・技能

1. 農学、海洋科学に関連するそれぞれの専門知識を修得するために必要となる、高等学校で履修する各教科の基礎的事項を理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断することができる。
3. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 理科に関連する学問や研究に強い関心を持ち、主体的かつ真摯に学ぶことができる。
2. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備え、真摯に学ぶことができる。
3. さまざまな分野に興味を持つ多様な人々と、科学的な視点から意見交換ができる。
4. チームの一員として主体的・積極的に活動する意欲がある。

関心・意欲

1. 農学、海洋科学に関連するそれぞれの分野に関心を持ち、それらの分野について意欲的・積極的に学ぶ熱意がある。
2. 社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

学部共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学科個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■農林資源環境科学科

農林資源環境科学科は、「農業、林業、生産環境及び自然環境に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

本学科では、このような人材養成の基盤となる、以下の能力・態度を有する者を求めます。

知識・技能

1. 農業及び林業の生産環境及びその利用とそれらに関係する自然環境に関連する専門的知識を理解するにあたって必要となる高等学校までの各教科の基礎知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
3. 正しい日本語及び英語を用いて表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 異分野を含むさまざまな人と、農林資源環境科学分野に関連した意見交換ができる。
2. 農業及び林業の生産環境及びその利用とそれらに関係する自然環境の知識及び最新成果について強い関心と意欲を持ち、主体的に学ぶことができる。
3. チームの一員として主体的・積極的に活動する意欲がある。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備え、真摯に学ぶことができる。

関心・意欲

1. 技術者・研究者として備えるべき責任と役割を自覚し、農林資源環境科学の素養を身につけた常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
2. 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。

■農芸化学科

農芸化学科は、「化学的視点から生物生産を幅広く探求でき、その成果を地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

本学科では、このような人材養成の基盤となる、以下の能力・態度を有する者を求めます。

知識・技能

1. 農芸化学分野の高度な専門知識を修得するために必要となる高等学校の教科学習、特に理科に関する基礎的な知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 生命現象や食料生産の場を取り巻く生態系を化学的

に観察し考察できる。

2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 理科、特に化学や生物に関連する学問や研究に強い関心を持ち、主体的かつ真摯に学ぶことができる。
2. さまざまな分野に興味を持つ多様な人々と、理科、特に化学や生物に関する意見交換ができる。
3. チームの一員として主体的・積極的に活動する意欲がある。

関心・意欲

1. 生命現象を遺伝子・タンパク質・生理活性物質など目に見えない分子レベルで解明し、我々の生活に役立つ技術開発を行う意欲がある。
2. 食料生産の場を取り巻く生態系に興味を持ち、土壌・動物・植物・微生物が果たす役割について理解し、生活環境の改善に役立てる意欲がある。
3. 健康増進作用など食品が持つ多様な機能について学ぶ意欲がある。
4. 生命現象、生物が生産する物質、食と健康、多様な生態系などを化学の視点から理解し、それらを利用して地域社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

■海洋資源科学科

海洋資源科学科は、「“海洋資源”をキーワードとし分野間での相互交流を促進し、生物学、化学、地学、物理学の分野から多面的に『海洋資源』をみることで広い視野を持った人材」を養成します。

本学科・各コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の能力・態度を有する者を求めます。

・海洋生物生産学コース

知識・技能

1. 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得するために必要となる生物学・化学に関する基礎的知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海洋の生物生産に関する問題について、科学的・合理的思考で分析しながら、実際に行動し解決する素養がある。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 海洋の生物生産に関する学問や研究に高い関心を示し主体的に学ぶことができる。
2. 水産学的視点を持ちながら異分野を含む多様な人々と協調・協働できる。

関心・意欲

1. 「海洋の生物資源」及び「海洋の資源管理」に関心を持ち、それらを利用して水産学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。
2. 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得することや、それらの知識を利用しながら水産学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

・海底資源環境学コース

知識・技能

1. 海底資源環境に関する専門的な知識を修得するために必要となる高等学校の教科、特に理科に関する基礎的な知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海底資源環境に関するさまざまな問題について、科

学的思考から総合的に判断し、行動、解決する素養がある。

2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 海底資源に関する専門的な知識を修得することや、それらを基にした研究や開発について主体的に学ぶことができる。
2. 海底資源学・資源応用学的視点を持ちながら異分野を含む多様な人々と協調・協働できる。

関心・意欲

1. 「海底資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、海底資源学・資源応用学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究や開発を行う意欲がある。

・海洋生命科学コース

知識・技能

1. 海洋フィールドでの生命現象、海洋生物由来の有用物質や海洋資源管理に関する専門的な知識を修得するために必要となる基礎的知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海洋フィールドで見られる生命現象、海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理について、「化学」あるいは「生物学」の視点から観察し考察するための基礎的な思考力と判断力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 海洋生命現象や海洋生物由来の有用物質に関する知識及び最新成果について、主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含むさまざまな人々と、海洋生命科学に関連した意見交換を行い協働することができる。

関心・意欲

1. 海洋生命現象や海洋生物由来の有用物質に関心を持ち、生物学ならびに化学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

1 実施する学部及び募集人員

学 部	募 集 人 員
人文社会科学部	人文社会科学科 各コース 若干名
理 工 学 部	各学科 若干名
医 学 部	医学科 若干名
農林海洋科学部	農林資源環境科学科 各主専攻領域 若干名 農芸化学科 若干名 海洋資源科学科 各コース 若干名

(注) 試験を実施する学科等については、8 選抜方法 (P10～P15) で確認してください。

(注) 入学後の教育は、原則として一般入試により入学した者と同様に行います。

2 出願資格及び要件

次の(1)から(3)すべてに該当する者とします。

- (1) 日本国籍を有しない者で、日本国の永住許可を得ていない者
(外国人であっても、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者又は同等以上の資格を取得した者、及び 2020 年 3 月 31 日までに卒業(取得)見込みの者は、この入試には出願できません。)
- (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者で、以下の①から⑥のいずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2020 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
 - ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
 - ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA レベル資格)を有する者
 - ⑥ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC*¹, ACSI*², CIS*³)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
 - *1 WASC … ウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ
 - *2 ACSI … アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル
 - *3 CIS … カウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズ
- (3) 2019 年度日本留学試験において、各学部学科等が指定する教科・科目を受験した者

【人文科学コース, 国際社会コースのみ】

上記の資格及び要件を満たし、2018 年 4 月以降に TOEFL 試験又は IELTS™ 試験を受験した者

3 出願期間

2020年1月20日（月）から1月24日（金）17時まで（必着）

※ 郵送のみ（持参では受け付けません。）

（注）出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で発送してください。

なお、期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

4 入学検定料

17,000円

本要項添付の入学検定料払込用紙を切り取り線で切り離し、郵便局・ゆうちょ銀行で17,000円を払い込んでください。払込手数料はご負担願います。

入学検定料払込用紙のご依頼人及び出願者の住所氏名欄は、出願者本人の住所氏名を記入してください。受付局日附印の押印された「振替払込受付証明書(大学提出用)」を本要項添付の入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に貼ってください。

この振替払込受付証明書で入学検定料納入の確認をしますので、必ず郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったものを忘れずに貼ってください。（郵便局窓口での振替受付時間は平日の9時から16時です。また、ゆうちょ銀行窓口での振替受付時間は各店舗によって異なりますのでご注意ください。）

（注）納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。

5 出願手続

(1) 出願書類

書 類	注 意 事 項
入学願書, 受験票, 写真票, 座席票	本要項添付の用紙による。
履歴書	本要項添付の用紙による。
住民票	市町村役場等が発行し, 国籍, 在留資格, 期間が記載されたもの。 (住民登録をしていない者については, 提出の必要はありません。)
最終出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の卒業証明書 又は卒業見込証明書	コピーは不可 (なお, 日本において準備教育課程を修了した者及び修了見込みの者は, 当該修了又は修了見込み証明書を提出してください。)
最終出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の成績証明書	
出願資格(2)の②～⑥ に該当する場合	・国際バカロレア資格を有する者は資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し及び成績評価証明書 ・アビトゥア資格を有する者は, 一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)の写し(成績の記載されたもの) ・フランス共和国のバカロレア資格を有する者は, 資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写し及びバカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes) ・GCEA レベル資格者は, GCEA レベル資格試験の成績評価証明書 ・⑥に該当する者は, 最終学校(日本の高等学校に対応する学校)の修了証明書, 成績証明書及び当該教育施設が国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS)から認定を受けていることが確認できる書類

(次ページに続く)

「2019 年度日本留学試験」の成績通知書(写)	学部・学科等により必要な受験科目等が異なります。 2019 年度に複数回(6 月・11 月)受験した者は、1 回分の成績を選択して提出してください。
外国語検定試験の成績書類 (人文科学コース, 国際社会コースのみ) TOEFL「公式スコア票」 (Official Score Report) 又は IELTS™「成績証明書」 (Test Report Form)	2018 年 4 月以降に受験した TOEFL の「公式スコア票」(Official Score Report)が、出願期間最終日までに ETS(Educational Testing Service)から直接高知大学入試課に届くように事前に手続きをしてください。 <u>(<u>手続から本学に届くまで2か月以上掛かる場合があるので、早めに手続を進めてください。</u>)</u> 高知大学入試課(Kochi University-Admission Division)の登録コード(DI Code)は2598です。学部別のコードはありません。 なお、出願期間最終日までに、「公式スコア票」(Official Score Report)が ETS から直接高知大学に届かない場合は、出願書類不備のため、受付することが出来ません。 2018 年 4 月以降に受験した IELTS™の「成績証明書」(Test Report Form)が、出願期間最終日までに実施機関から直接高知大学入試課に届くように事前に手続きをしてください。但し、Academic Module に限る。 なお、出願期間最終日までに、「成績証明書」(Test Report Form)が高知大学に届かない場合は、出願書類不備のため、受付することが出来ません。
入学検定料払込証明書	17,000円 本要項添付の入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に「振替払込受付証明書」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)を貼ってください。
住所シール	本要項添付の用紙による。
受験票送付用封筒	本要項添付の封筒に住所・氏名を記入し、362 円分*の切手を貼ること。(* 料金が改定されることがあります。)

(2) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類に記入する名前は、提出する各証明書の名前と同様の表現(漢字又はローマ字)としてください。
- ② 出願書類のうち、**日本語以外で作成されている場合は、日本語訳を添付**してください。
- ③ 出願書類のうち、一つでも不備のある場合には、受け付けません。
- ④ 出願書類受付後の書類の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 入学許可後においても、提出書類の記載と相違する事実を確認した場合は、入学を取り消します。

(3) 出願方法

上記の出願書類を一括し、本要項添付封筒「私費外国人留学生 入学願書在中」に必要事項を記入のうえ、出願期間内に届くよう、必ず郵便局の窓口で特定記録・速達郵便で発送してください。

6 受験票の送付

受験票は、受付終了後 2020 年 1 月 27 日(月)に発送します。

なお、2020 年 1 月 30 日(木)を経過しても「受験票」が到着しない場合は、学務部入試課に照会してください。〔TEL 088-844-8153〕

7 障がい等のある者の出願

障がい等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障がいの種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障がい学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

2019 年 12 月 27 日(金)まで

※ 上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑥に従って進めます。

※ 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談、オープンキャンパスでの相談等

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「(3)の①又は②」の連絡先で、修学上の支援については「(3)の③」に記載の特別修学支援室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。また、毎年夏に開催されるオープンキャンパスでは、障がい等のある入学志願者向けの窓口を設置し、入学志願者だけでなく、保護者・高等学校教員からの相談にも対応しています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障がい等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書(大学入試センター試験の受験上の配慮決定通知書の写し、身体障害者手帳の写し、医師の診断書(発行後 3 か月以内のもの))」の提出について、お知らせします。

※ 大学入試センター試験の受験上の配慮決定通知を受けている者については、診断書(大学入試センターに提出したもの)はコピーでかまいません。その他の者については、状況に応じて原本を提出していただくことがあります。ご希望があれば、本学でコピーのうえ返却します。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「(1) 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて「(3)の①又は②」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト(<http://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロードしてください。

(重複した障がいや様式に明確にあてはまらない障がいのある方は、障がい等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。)

④ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までには配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までには回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

⑤ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

⑥ その他

「相談の期限」((1) 事前相談の時期 参照)以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「(3)の①又は②」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「(3)の③」に記載の特別修学支援室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

② 医学部

高知大学医学部・病院事務部学生課入試室
〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
TEL 088-880-2295 FAX 088-880-2296

③ 特別修学支援室に関する情報ならびに本学の障がい者支援について

高知大学学生総合支援センター 特別修学支援室
〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL/FAX 088-844-8037
E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp
URL: <http://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/tokushu/>

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構, 駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障がい者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列, 最後列, 出入口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴, 介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子, 松葉杖の使用
- ・車椅子用機の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子, 解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例(全ての支援を確約するものではありません)

(これまでに行った支援の例)

- ・欠席時の代替課題
- ・授業内支援(ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可)
- ・教室環境(換気, 教室変更)
- ・移動支援(別移動手段)
- ・試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・スケジュール管理サポート
- ・段差にスロープ設置
- ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

(想定される支援の例)

- ・書類提出における介助者代筆許可
- ・聴覚障がい等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障がいのある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習, 病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業, 講習, 行事等での休憩の許可, 休憩時間の延長許可

8 選抜方法

入学者の選抜は、2019年度日本留学試験、2018年4月以降に受験したTOEFL試験又はIELTS™試験(人文科学コース、国際社会コースのみ)、本学が実施する学力検査等及び出願書類を総合して判定します。

注) 「選抜方法と評価する能力の対応表」にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示します(◎は必須・最重要項目、○は必要・重点項目)。

なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係ありません。

(1) 人文社会科学部

人文社会科学科

人文科学コース

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	文系: 日本語, 総合科目
	出題言語の指定	日本語のみ
TOEFL 又は IELTS™		課す
本学が実施する学力検査等	日本語	日本語試験は、筆記試験形式で行い、日本語の理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	面接試験は、日本語による個人面接を行い、動機、意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
選抜方法	日本留学試験	○	○	
	本学が実施する学力検査等	○	○	
	面接	○	◎	○

TOEFL 又は IELTS™は面接の資料とします。

国際社会コース

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	文系: 日本語, 総合科目
	出題言語の指定	日本語のみ
TOEFL 又は IELTS™		課す
本学が実施する学力検査等		課さない

「選抜方法と評価する能力の対応表」

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
方選抜	日本留学試験	◎	○	

TOEFL 又は IELTS™は選考の資料とします。

社会科学コース

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	文系: 日本語, 総合科目, 数学(コース1)
	出題言語の指定	日本語のみ
TOEFL 又は IELTS™		課さない
本学が実施する学力検査等	面接	面接試験は、日本語により行い、志望動機、学習意欲、入学後の適性について総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
選抜方法	日本留学試験	◎	○	
	本学が実施する学力検査等 面接	○	◎	○

(2) 理工学部

数学物理学科

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	理系：日本語, 理科（2科目選択・科目指定なし）, 数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
本学が実施する学力検査等	専門教科試験	専門教科試験は、日本語による高等学校卒業程度の数学（数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B）, 物理（物理基礎・物理）, 化学（化学基礎・化学）から1科目（選択）を課します。
	面接	面接試験は、日本語による個人面接の方法で行い、志望動機と意欲、表現力などを複数の採点者が総合的に評価します。

(注)「数B」の出題範囲は、「数列」,「ベクトル」とする。

「選抜方法と評価する能力の対応表」
面接を通して多面的・総合的に評価します。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する学力検査等 専門教科試験	○	◎		
	面接	○	◎	○	◎

情報科学科

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	理系：日本語, 理科（2科目選択・科目指定なし）, 数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
本学が実施する学力検査等	専門教科試験	専門教科試験は、日本語による高等学校卒業程度の数学（数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B）, 物理（物理基礎・物理）, 情報（情報の科学）から1科目（選択）を課します。
	面接	面接試験は、日本語による個人面接の方法で行い、志望動機と意欲、表現力などを複数の採点者が総合的に評価します。

(注)「数B」の出題範囲は、「数列」,「ベクトル」とする。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

特に「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「関心・意欲」を重視します。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	○	○		
	本学が実施する学力検査等	専門教科試験	◎		
	面接	○	◎		○

生物科学科

日本留学試験	理系・文系の別，科目	理系：日本語，理科（2科目選択・科目指定なし），数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
本学が実施する学力検査等	専門教科試験	専門教科試験は，日本語による高等学校卒業程度の生物（生物基礎・生物），地学（地学基礎・地学）から1科目（選択）を課します。
	面接	面接試験は，日本語による個人面接の方法で行い，志望動機と意欲，表現力などを複数の採点者が総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

特に「知識・技能」，「関心・学習意欲」を重視します。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	○			
	本学が実施する学力検査等	専門教科試験	◎	○	
	面接		○	○	◎

化学生命理工学科

日本留学試験	理系・文系の別，科目	理系：日本語，理科（2科目選択・科目指定なし），数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
本学が実施する学力検査等	専門教科試験	専門教科試験は，日本語による高等学校卒業程度の化学（化学基礎・化学），生物（生物基礎・生物）から1科目（選択）を課します。
	面接	面接試験は，日本語による個人面接の方法で行い，志望動機と意欲，表現力などを複数の採点者が総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する学力検査等	○	◎		
	面接		○	○	○

成績証明書，履歴書は面接の資料とします。

地球環境防災学科

日本留学試験	理系・文系の別，科目	理系：日本語，理科（2科目選択・科目指定なし），数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
本学が実施する学力検査等	専門教科試験	専門教科試験は，日本語による高等学校卒業程度の物理（物理基礎・物理），化学（化学基礎・化学），地学（地学基礎・地学）から1科目（選択）を課します。
	面接	面接試験は，日本語による個人面接の方法で行い，志望動機と意欲，表現力などを複数の採点者が総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

特に「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重視します。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する学力検査等	○	◎		
	面接		○	○	○

成績証明書，履歴書は面接の資料とします。

(3) 医学部

医学科

日本留学試験	理系・文系の別，科目	理系：日本語，理科（2科目選択・科目指定なし），数学（コース2）
	出題言語の指定	日本語のみ
TOEFL 又は IELTS™		課さない
本学が実施する学力検査等	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（必須）（注）
	理 科	物理（物理基礎・物理），化学（化学基礎・化学），生物（生物基礎・生物）から2科目選択
	外国語	英語（英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ）

本学が実施する 学力検査等	面接	面接試験は、30分程度の個人面接を行い、志望動機、意欲、適性等について総合的に評価します。 ただし、面接評価が悪い場合は不合格とすることがあります。
------------------	----	---

(注) 「数B」の出題範囲は、「数列」, 「ベクトル」とする。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

特に「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重視します。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	○			
	本学が実施する 学力検査等	◎	○		
	面接		◎	○	○

出願書類は面接の資料とします。

(4) 農林海洋科学部

農林資源環境科学科・農芸化学科・海洋資源科学科

日本留学試験	理系・文系の別, 科目	理系: 日本語, 理科 (2科目選択・科目指定なし), 数学 (コース2)
	出題言語の指定	日本語・英語どちらでも可
TOEFL 又は IELTS™		課さない
本学が実施する 学力検査等	面接	面接試験は、日本語による個人面接を学科・コース・主専攻領域別に行い、志望動機、意欲、適性を総合的に評価します。

「選抜方法と評価する能力の対応表」

農林資源環境科学科 暖地農学主専攻領域

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する 学力検査等		○	○	◎

履歴書・成績証明書は面接の資料とします。

農林資源環境科学科 自然環境学主専攻領域

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎			
	本学が実施する 学力検査等	◎	◎	○	◎

農林資源環境科学科 森林科学主専攻領域

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	○	○		
	本学が実施する 学力検査等	面接	◎	○	◎

農林資源環境科学科 生産環境管理学主専攻領域

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する 学力検査等	面接	◎	○	◎

農芸化学科

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	◎		
	本学が実施する 学力検査等	面接	○	◎	◎

履歴書・成績証明書は面接の資料とします。

海洋資源科学科 海洋生物生産学コース

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する 学力検査等	面接	○	○	

履歴書・成績証明書は面接の資料とします。

海洋資源科学科 海底資源環境学コース

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する 学力検査等	面接	○	○	

履歴書・成績証明書は面接の資料とします。

海洋資源科学科 海洋生命科学コース

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	日本留学試験	◎	○		
	本学が実施する 学力検査等	面接	○	○	○

履歴書・成績証明書は面接の資料とします。

9 配点

学部学科等			日本留学試験						TOEFL IELTS™	本学が実施する学力検査等						合計
			日本語	日本語 (記述)	理科	総合 科目	数学	小計		日本語	数学	理科	英語	専門	面接	
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学コース	400	(注2) 60	—	(注5) 100	—	560	(注7) ●	200	—	—	—	—	200	960
		国際社会コース	400	50	—	200	—	650	(注8) ◎	—	—	—	—	—	—	650
		社会科学コース	(注1) 200	(注3) 100	—	(注5) 100	(注5) 100	500	—	—	—	—	—	—	500	1,000
理工学部	数学物理学科		400	—	200	—	200	(注6) 100	—	—	—	—	—	100	100	300
	情報科学科		400	—	200	—	200	(注6) 100	—	—	—	—	—	100	100	300
	生物科学科		400	—	200	—	200	(注6) 100	—	—	—	—	—	100	100	300
	化学生命理工学科		400	—	200	—	200	(注6) 100	—	—	—	—	—	100	100	300
	地球環境防災学科		400	—	200	—	200	(注6) 100	—	—	—	—	—	100	100	300
医学部	医学科		(注9) ○	(注9) ○	(注9) ○	—	(注9) ○	(注9) ○	—	—	300	300	300	—	(注9) ○	900
農林海洋科学部	農林資源環境科学科	暖地農学 主専攻領域	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
		自然環境学 主専攻領域	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
		森林科学 主専攻領域	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
		生産環境管理学 主専攻領域	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
	農芸化学科		400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
	海洋資源科学科	海洋生物生産学 コース	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
		海底資源環境学 コース	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400
		海洋生命科学 コース	400	(注4) 200	200	—	200	1,000	—	—	—	—	—	—	400	1,400

(注1) 400点を200点に換算。

(注2) 50点を60点に換算。

(注3) 50点を100点に換算。

(注4) 50点を200点に換算。

(注5) 200点を100点に換算。

(注6) 日本留学試験の合計800点を100点に換算。

(注7) ●は面接の資料とします。

(注8) ◎は選考の資料とします。

(注9) ○は総合判定に加味します。

10 検査期日及び検査場

(1) 農林海洋科学部

検査期日：2020年2月2日（日）

学 科 等	集合時刻	学力検査等	検査場
各学科（コース・主専攻領域）	志願者には別途、受験票送付の際に通知します。	面接（午後）	物部キャンパス （南国市物部乙 200）

※集合時刻、面接の時間割等の詳細は、受験票送付の際に通知します。

なお、検査場の下見は、2月1日（土）13時からできます。（建物内に入ることはできません。）

(2) 人文社会科学部, 理工学部

検査期日：2020年2月7日（金）

学部	学 科 等	集合時刻	学力検査等	検査場
人文社会科学部	人文科学コース	9:30	日本語（10:00～12:00） 面接（午後）	朝倉キャンパス （高知市曙町 2-5-1）
	国際社会コース	学力検査等を課さない。 （検査場に来る必要はありません。）		
	社会科学コース	9:30	面接（10:00～）	朝倉キャンパス （高知市曙町 2-5-1）
理工学部	数学物理学科	9:00	専門教科試験（9:30～11:30） 面接（午後）	朝倉キャンパス （高知市曙町 2-5-1）
	情報科学科			
	生物科学科			
	化学生命理工学科			
	地球環境防災学科			

検査場の下見は、2月6日（木）13時からできます。（建物内に入ることはできません。）

(3) 医学部

学 科	検査期日	集合時刻	学力検査等	検査場
医 学 科	2020年 2月25日（火）	9:00	数学（9:30～11:30） 理科（13:00～15:00） 英語（16:00～18:00）	岡豊キャンパス <small>なんこくしおこうちよう</small> （南国市岡豊町 <small>こはす</small> 小蓮）
	2020年 2月26日（水）	8:40	面接（9:00～）	

検査場の下見は、2月24日（月）13時からできます。（建物内に入ることはできません。）

11 受験上の注意事項

(1) 検査場への集合等

- ① 受験者は掲示により集合場所を必ず確認し、各学部指定の時刻までに入室してください。
- ② 検査室入室後は、教科書・参考書等は開かないでください。
- ③ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

(2) 携行品

- ① **「本学受験票」、「日本留学試験の受験票」は必ず持参し、机の上に置いてください。**
また、面接試験時には必ず面接試験者に提示してください。
- ② 受験者が机の上に置けるもの
黒鉛筆、シャープペンシル(黒)、消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能だけのもの)のみです。
- ③ ①, ②以外の携行品は、指定の場所に置いてください。(コート等は着用のままでよい。)
- ④ 検査室での温度調整は、各自衣服等でしてください。
- ⑤ 携帯電話等の音の出る電子機器類は、検査室に入る前に電源を切ってかばん等に入れ、所持しないでください。

(3) 受験票

- ① 本学受験票を紛失した者は、学務部入試課に連絡して、指示を受けてください。[TEL088-844-8153]
- ② 検査当日に受験票を忘れた者は、受験票再交付場所(当日の掲示に注意)で所定の手続きを行い、受験してください。

(4) 遅刻者

検査開始後 30 分を超えたときは、受験することができません。

また、面接は定められた集合時刻までに入室していないと受験することができません。

(5) その他

- ① 各学部で、それぞれ課している学力検査等を全て受験しないと合格者となりません。
- ② 検査が終了するまでは退室できません。
- ③ 検査中、発病等で一時休養を希望するとき、又はトイレ等で席を立ちたいときは、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。なお、これらの場合でも試験時間の延長は行いません。
- ④ 監督者の指示に従わないとき又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格となります。
- ⑤ 朝倉キャンパス(人文社会科学部、理工学部)では、検査期間中、自動車の構内乗り入れ及び駐車は禁止します。周辺に駐車場はありませんので、来学の際は公共交通機関をご利用願います。
物部キャンパス(農林海洋科学部)については自動車の乗り入れは可能ですが、係員の指示に従ってください。
岡豊キャンパス(医学部)については自動車の乗り入れは可能ですが、駐車料金が発生します。

12 合格者発表と選抜結果の通知

(1) 人文社会科学部, 理工学部, 農林海洋科学部

- ① 合格者の発表は、**2020年2月12日(水)**10時(予定)に、本学朝倉キャンパス掲示板に受験番号を掲示するとともに、選抜結果を受験者全員に通知します。なお、合格者には合格通知書と入学手続書類を発表と同時に特定封筒郵便(レターパックライト)で送付します。
- ② ホームページ上でも合格者発表を行います。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学入試情報 : <http://nyusi.kochi-u.jp/>
掲載日時: 2020年2月12日(水)10時(予定)
- ③ 電話等による問い合わせには一切応じません。
- ④ 駅及び検査場周辺等における合格電話・電報等については、本学は一切関与していません。

(2) 医学部

- ① 合格者の発表は、**2020年3月6日(金)**10時(予定)に、本学朝倉キャンパス掲示板に受験番号を掲示するとともに、選抜結果を受験者全員に通知します。なお、合格者には合格通知書と入学手続書類を発表と同時に特定封筒郵便(レターパックライト)で送付します。
- ② ホームページ上でも合格者発表を行います。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学入試情報 : <http://nyusi.kochi-u.jp/>
掲載日時: 2020年3月6日(金)10時(予定)
- ③ 電話等による問い合わせには一切応じません。
- ④ 駅及び検査場周辺等における合格電話・電報等については、本学は一切関与していません。

13 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2020年2月13日(木)から2月28日(金)17時まで(必着)
ただし、**医学部は2020年3月7日(土)から3月15日(日)17時まで(必着)**
※ 郵送のみ(持参では受け付けません。)

(注1) 入学手続期間後に到着した場合は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で発送してください。

また、期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものととして取り扱います。

(注2) 「入学許可書」は、入学手続を行わないと発行できませんので、在留資格の変更・更新に必要な場合は次の連絡先に連絡してください。

連絡先: 高知大学学務部入試課 TEL 088-844-8153

(2) 入学手続書類の送付先

高知大学学務部入試課

(〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号)

(3) 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知書とともに送付しますが、それ以外に用意するものは、次のとおりです。

- ① 卒業証明書又はこれに代わるもの……………1 通(出願時に提出している者は不要。見込者は卒業後速やかに提出。3/15(日)必着)
- ② 写 真……………2 枚(4cm×3cm・私服で撮影したカラー写真)

(4) 入学手続時等に要する経費

- ① 入学料 282,000円
- ② 授業料 第1学期分267,900円(年額535,800円)

○ 注意事項

- 1) 入学料は入学手続時に納付してください。
- 2) 授業料は、第1学期分は5月中、第2学期分は11月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。

- 3) **入学料の免除又は徴収猶予**を希望する者は、入学手続に先立って申し出てください。なお、授業料についても免除制度及び徴収猶予制度があります。

入学料・授業料の納付後は、免除等申請ができません。

(問い合わせ先＝高知大学学務部学生支援課学生生活支援係(電話:088-844-8146))

- 4) 納入した入学料は、入学手続完了後においてはいかなる理由があっても返還しません。
- 5) 入学料免除及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納付しなければなりません。
- 6) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(5) 注意事項

- ① 合格者は、本学の他の個別学力検査等を受験しても、その合格者とはなりません。
- ② 手続期間内に入学手続を完了しない者は、辞退者として取り扱います。

14 不合格者の国公立大学への出願

不合格となった場合に備え、大学入試センター試験を受験している者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般入試に出願することができます。

(注)一般入試の出願期間は、2020年1月27日(月)から2月5日(水)です。

本学に出願する場合は、「2020年度高知大学学生募集要項(一般入試)」で確認してください。

15 個人情報の取扱い

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜に係る調査・研究等及び就学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

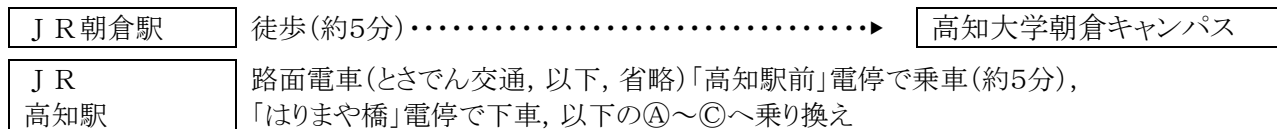
また、合格者に限り、入学後の就学に係る学生サービスのために、提出のあった「住所シール」を各学部後援会、高知大学生生活協同組合に提供することをご了承願います。

検査場案内

検査場：高知大学朝倉キャンパス(高知市曙町二丁目5番1号)

[交通アクセス]

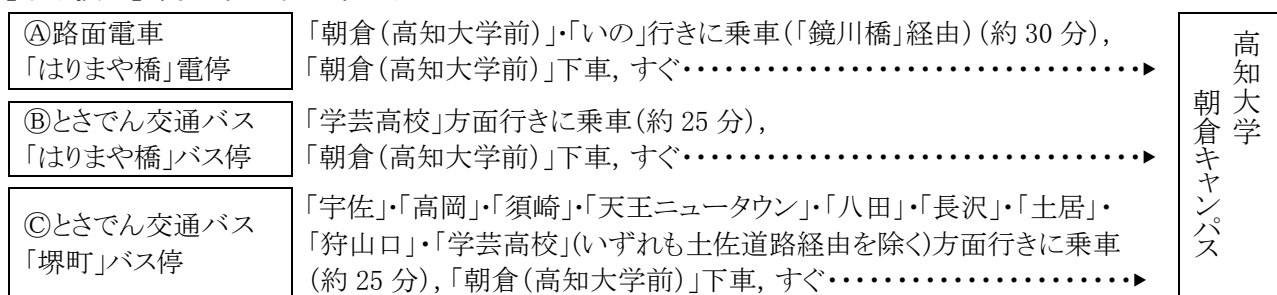
① JRで来られる方へ



② 航空機で来られる方へ

空港連絡バス 「高知龍馬空港」で乗車(約 30 分), 「はりまや橋」で下車, 以下のA~Cへ乗り換え

【乗り換え】高知市内中心部より

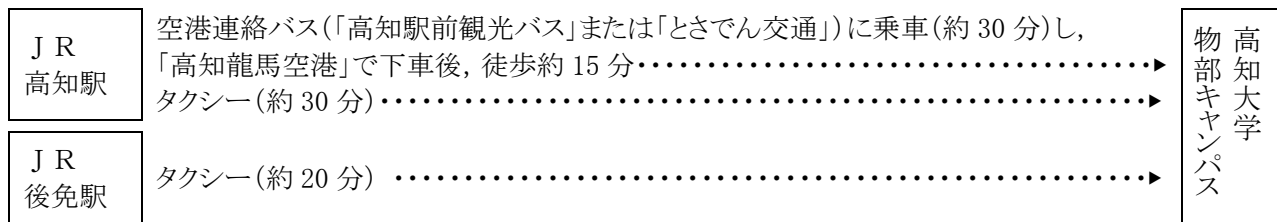


※発着時刻・料金は, 時刻表などでご確認ください。

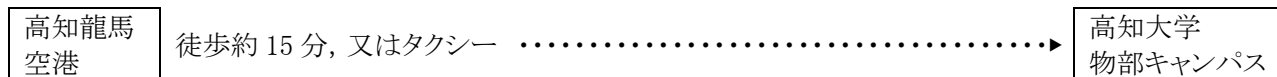
検査場：高知大学物部キャンパス(南国市物部乙200)

[交通アクセス]

① JRで来られる方へ



② 航空機で来られる方へ

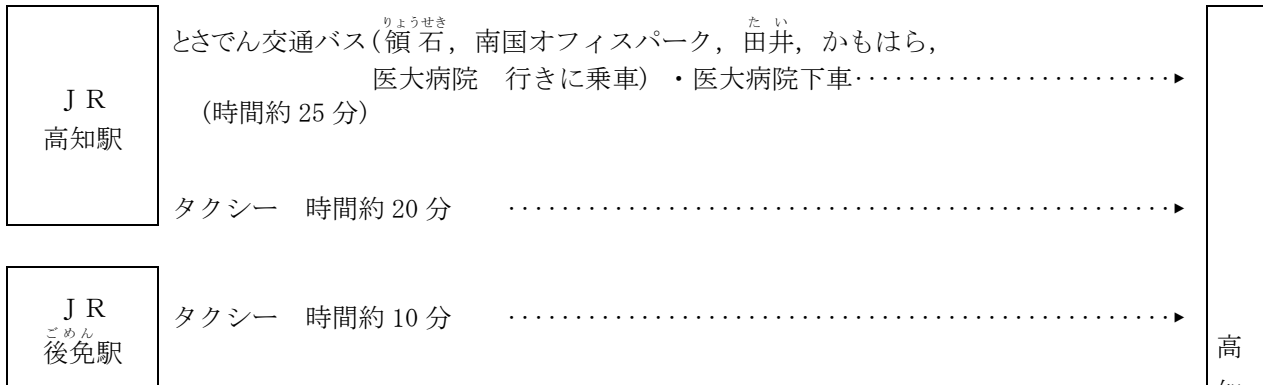


※発着時刻・料金は, 時刻表などでご確認ください。

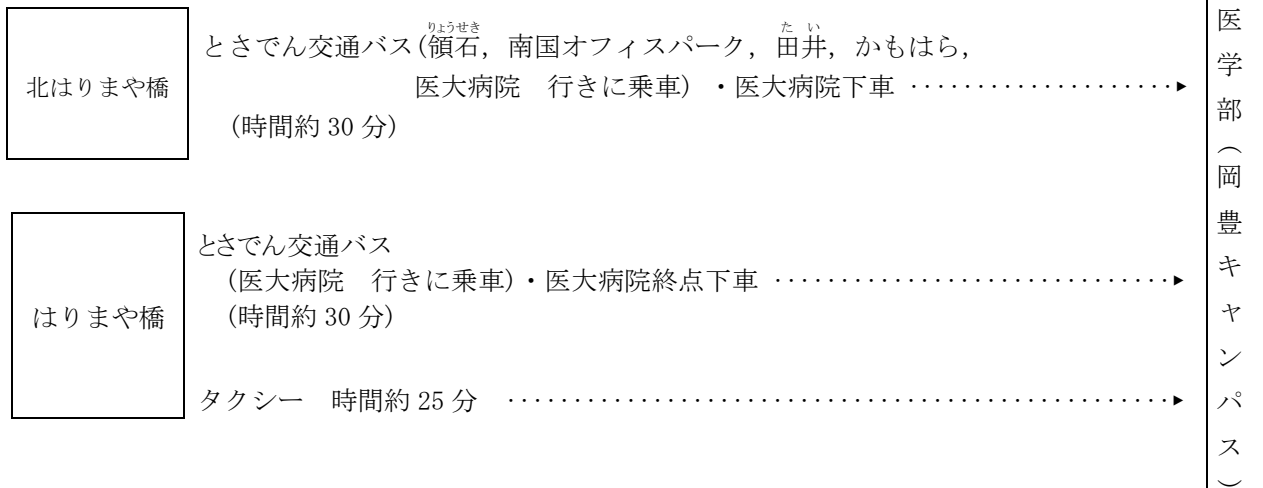
検査場：高知大学医学部 岡豊キャンパス (南国市岡豊町小蓮)

[交通アクセス]

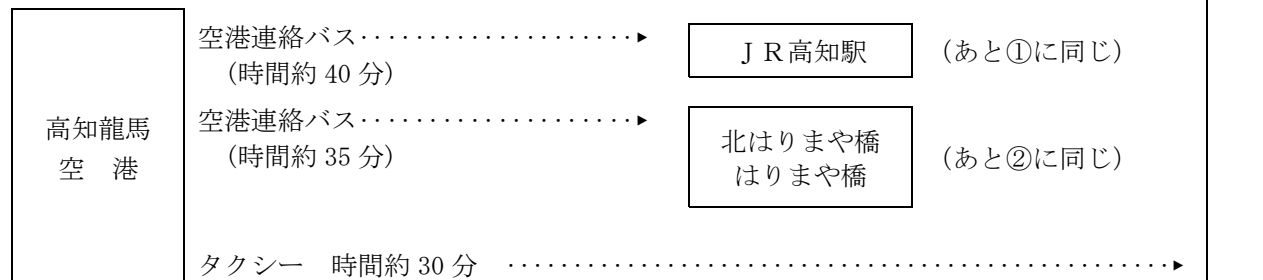
① JRで来られる方へ



② 高知市内よりバスで来られる方へ



③ 航空機で来られる方へ



※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

各キャンパス 案内図



(拡大図)

入 試 情 報

入試情報 高知大学入試情報(<http://nyusi.kochi-u.jp/>)にアクセスしてください。

学部・学科等の案内は下記でもご覧いただけます。

・「マナビジョン」 (<http://manabi.benesse.ne.jp/>)

・「携帯サイト」 (<http://daigakujc.jp/kochi-u/>)



◎ 入学試験に関する問い合わせ先

入学試験に関することについては、月曜日～金曜日（祝日等を除く）の 8 時 30 分～17 時までの間に次のところに問い合わせてください。

高知大学学務部入試課 TEL 088 - 844 - 8153

FAX 088 - 844 - 8147

医学部担当 TEL 088 - 880 - 2295

FAX 088 - 880 - 2296

物部総務課学務室 TEL 088 - 864 - 5113

FAX 088 - 864 - 5200

高知大学学務部入試課
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号